

RYOBI

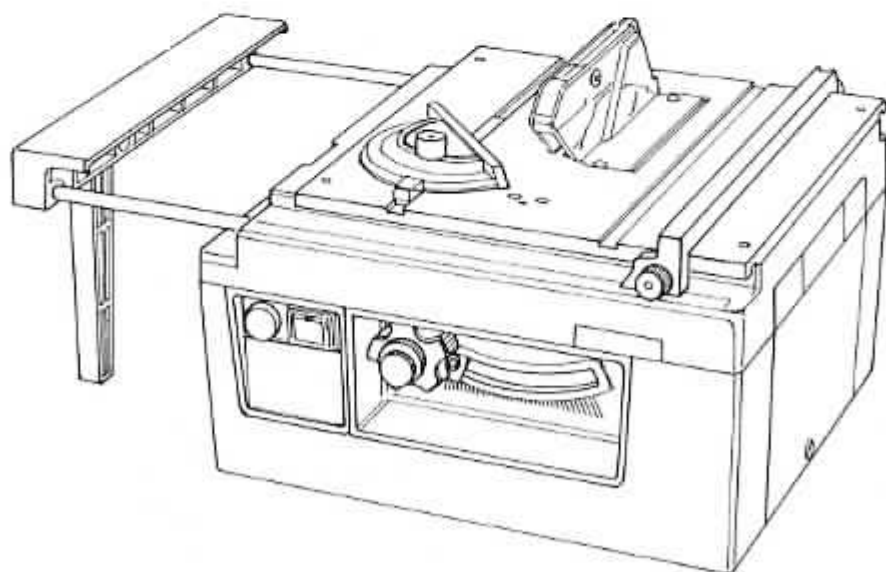
ミニテーブルソー

BT-85

取扱説明書

このたびは、リョービミニテーブルソーをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



ご利用のまえに

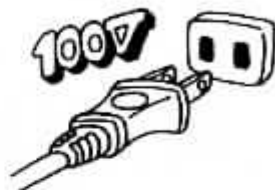
必ず守ってください

●安全に注意して、正しくご利用いただくために……

ご使用前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、指定された以外の用途には

●必ず100Vの電圧で使用してください。

銘板に表示してある電圧の電源コンセントに接続、使用してください。



●使用しないときや刃物にふれるときはプラグを抜いてください。

スイッチを切ったのち、必ずプラグを電源コンセントから抜いてください。



●湿った場所では使わないでください。

ぬれた場所や湿った場所では、使わないでください。
感電事故やサビの発生の原因となることがあります。



●作業場の環境に注意してください。

整理整頓を心がけると共に、小さいお子様は近づけないでください。



●引火の恐れのあるものの近くでは、使わないでください。

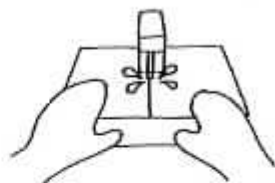
火災の原因ともなりかねません。



お使いにならないでください。

●安定した姿勢で作業をしてください。

無理のない姿勢で、確実に加工材を保持し、作業をしてください。
また、不安定なところでは、使用しないでください。



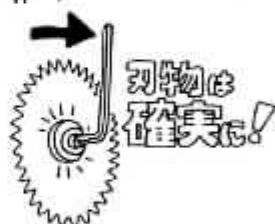
●作業に適した服装をしてください。

手袋や袖口の開いた服装は巻き込まれやすく危険です。



●刃物は確実に取り付けてください。

丸ノコ刃は正しい方法で確実に取り付け、作業をしてください。



●運転中は刃物に触れないでください。

運転中の刃物はもちろん、使用直後の刃物も熱くなっており、危険です。

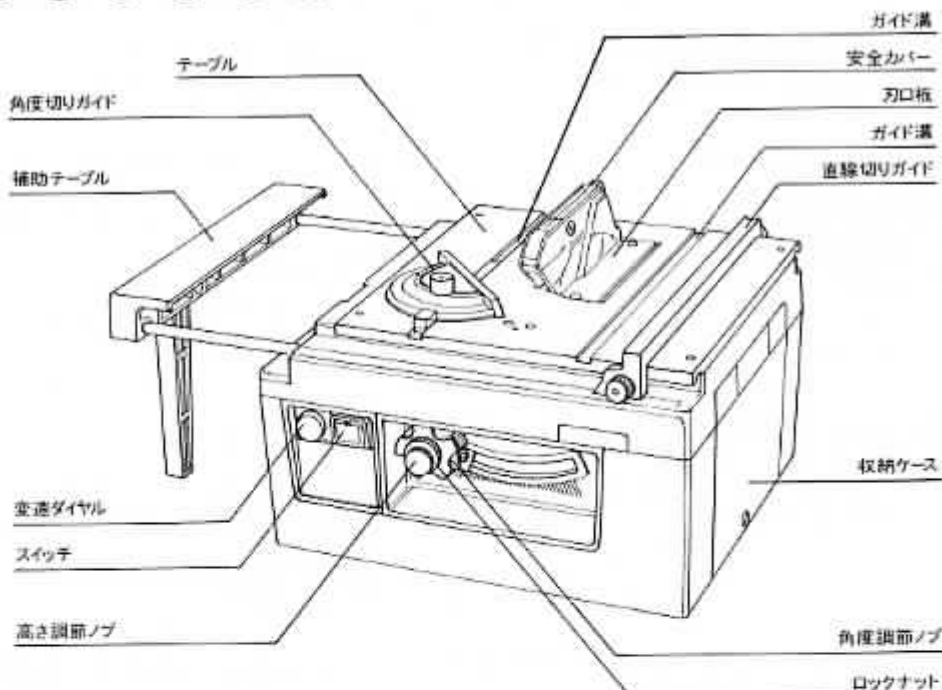


●機械の能力を越えた作業は危険です。

無理な使用はしないでください。



各部のなまえ



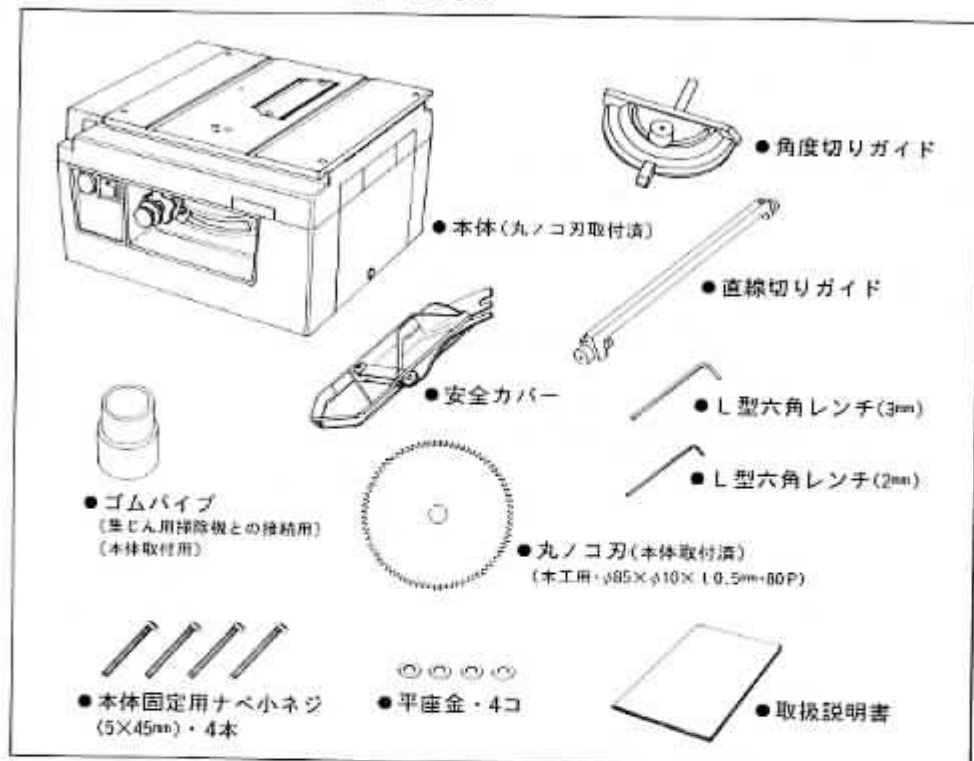
仕様

電源	AC 100V・50/60Hz
定格電流	0.85 A
消費電力	80W
無負荷回転数	4,800~8,000rpm
定格時間	15分
最大丸ノコ径	85mm(内径10mm)
最大切込深さ	28mm(外径85mm丸ノコ使用時)
傾斜角度	0-45°
機体寸法	幅300×奥行き265×高さ225mm ※テーブルまでの高さ170mm ※スライドテーブルを出したときの幅500mm ※刃物を一番下げたときの奥行き280mm
コード長さ	1.8 m
重量	4.5kg

注意 連続で15分以上の運転はしないでください。
モーター過熱、故障の原因となります。

梱包内容と用途

●梱包内容の確認と通常付属品



■特別付属品(別販売)

- 丸ノコ刃(木工用・φ85×φ10×0.5t・80P)付属品と同じもの
- 木工用チップソー (φ80×φ10×1.6t・24P)
- ダイヤモンドブレード(φ85×φ10×0.5t・#150)

■仕 様

- 各種木材の切断
- プリント基盤、グラスファイバーなどの切断
(別販売のチップソーやダイヤモンドブレードを使用してください。)

●輸送用保護材の取り外し

最初に、梱包箱から本体を取り出したときに、本体内の輸送用保護材（詰め物）を取り外してください。

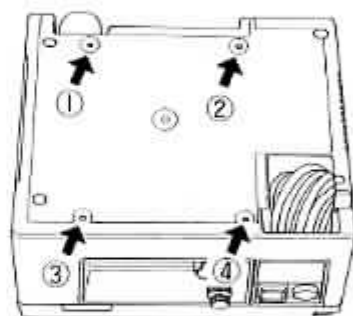
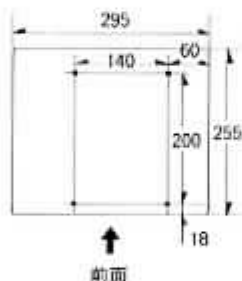
12ページの「収納ケースについて」の項目に合わせ「ふた」を開き、内部の輸送用保護材（ダンボール片の詰め物）を取りのぞきます。

●本体を固定する。

安全のため、必ず作業台などに本体を固定してください。

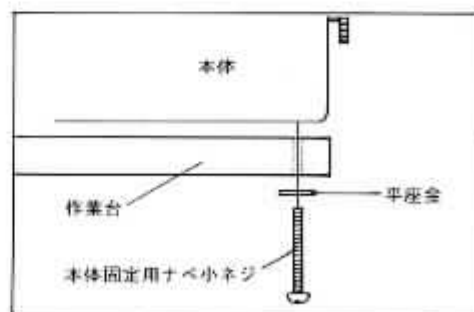
- あらかじめミニテーブルソーを取り付ける作業台などに固定用の穴を4ヶ所あけてください。①—④

穴サイズ： $\phi 6\text{mm}$



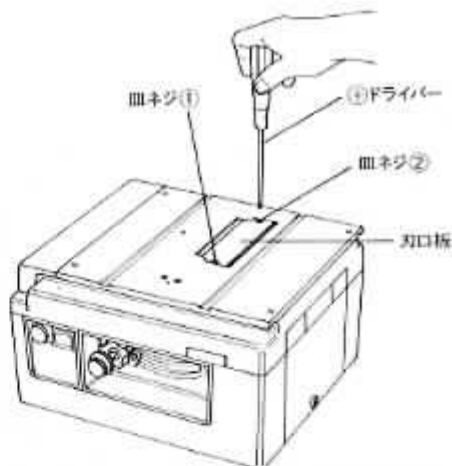
- 付属の本体固定用ナベ小ネジと平座金を使い、下側より締付けて固定してください。
(作業台の板厚10～30mmの場合)

※作業台の板厚が上記より薄い場合や厚い場合は、その板の厚みより10～20mm長い $\phi 5\text{mm}$ の市販のナベ小ネジを使用してください。

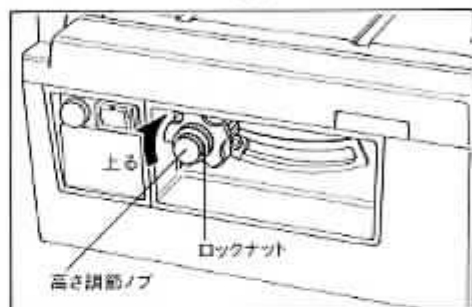


●安全カバーの取付け

- 刃口板を固定している⊕皿ネジ2ヶ所をお手持ちの⊕ドライバーを使いゆるめはずします。

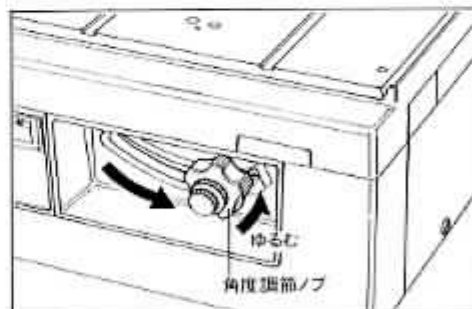


- ロックナットをゆるめ、高さ調整ノブを回し、丸ノコ刃を一番上まで上昇させます。
一番上の位置へあがったら、ロックナットを締付けて、固定します。



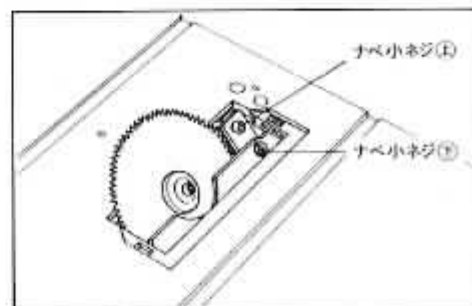
- 角度調整ノブをゆるめ、丸ノコ刃を45°まで(最大傾斜角度まで)傾斜させ、固定します。

(角度調整ノブを締付けて45°位置で固定します。)

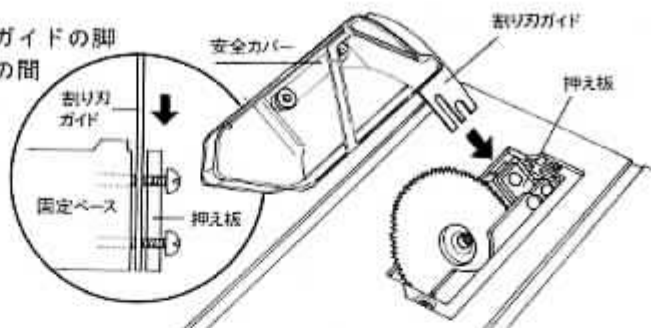


- 丸ノコ刃の右側に見えるナベ小ネジ上・下2本を、お手持ちの⊕ドライバーを使い2～3回転廻してゆるめます。

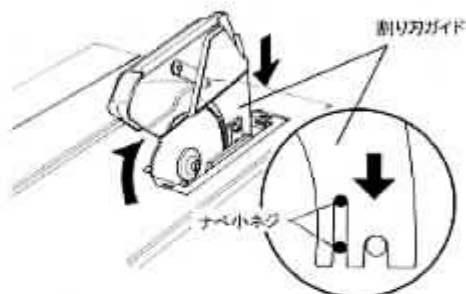
(下のナベ小ネジは、プラスチックカバーの丸穴に位置しています。)



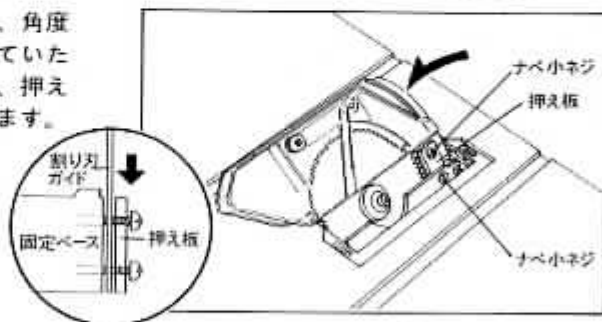
- 安全カバー下の割り刃ガイドの脚を固定ベースと押え板の間に差し込みます。



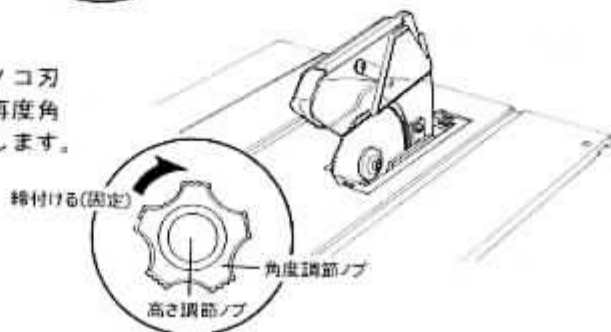
- この状態のまま一度丸ノコ刃を垂直状態(0°)にもどし、割り刃ガイドを一番下まで入れます。



- 入ったことを確認してから、角度45°まで傾けて、先程ゆるめていたナベ小ネジ2本を締付けて、押え板で割り刃ガイドを固定します。



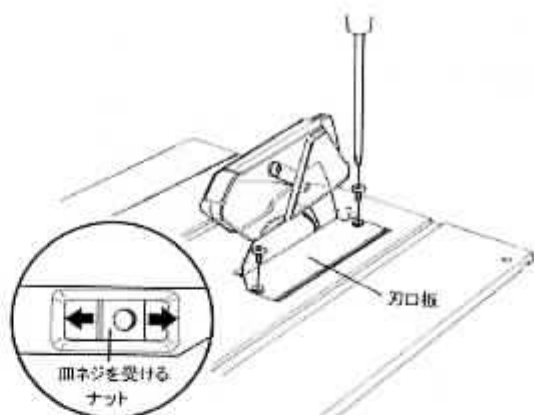
- 角度調節ノブをゆるめ、丸ノコ刃を直角(0°)の位置へ戻し、再度角度調節ノブを締付けて固定します。



- 刃口板を戻し、皿ネジ2本で締付けて固定します。

(皿ネジを受けるナットの位置を合わせてから締付けてください。)

このとき丸ノコ刃とのすき間が1~1.5mmくらいになるように調整してから固定してください。



●電源スイッチと変速ダイヤル

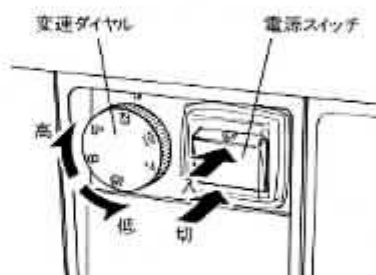
●電源スイッチ

電源スイッチは、○印の付いた側を押すとスイッチが入ります。

下側を押すとスイッチは切れます。

○印が見えていたときは、スイッチは入っていません。

使用しないときは必ずスイッチは「切」にしておいてください。



●変速ダイヤル

スイッチが入っているときに変速ダイヤルを左にまわすと低速になり、右にまわすと高速回転になります。

※変速ダイヤルはスイッチの「入」「切」に関係なく操作できますが、スイッチが入っていないと働きません。

(4,800~8,000回/分の間で調整ができます。)

加工材に対する回転数の目安(参考)

変速ダイヤル		1	2	3	4	5	6
木工用 丸ノコ刃	普通の木						
	固い木						
	薄い木 プラスチック						
ダイヤモンド ブレード	ベークライト基盤						
	グラスファイバー						

●電源の接続

スイッチが「切」になっているのを確認したのち、本機から出ている電源コード先のプラグを手で持って、電源コンセントに確実に接続（差し込み）してください。

また、電源を抜くときも、必ずプラグ部を手で持って引き抜いてください。



※コードを持って引き抜きますと断線や思わぬトラブルの原因となります。

（注意）

- 不意にスイッチが入り、丸ノコ刃が回転しないように、ノコ刃交換や点検の際及び必要でないときは必ず電源を接続しないでください。
- 本機は、100V仕様です。
ご家庭の100Vコンセント以外の電源は使用しないでください。

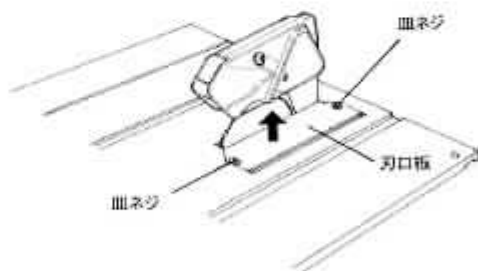
- 電源は使用しないでください。
- 電源を接続するときは、必ずスイッチが「切」になっていることを確認してから行ってください。
- 停電などの際は、スイッチを「切」にしてから電源をはずしてください。

●丸ノコ刃の交換

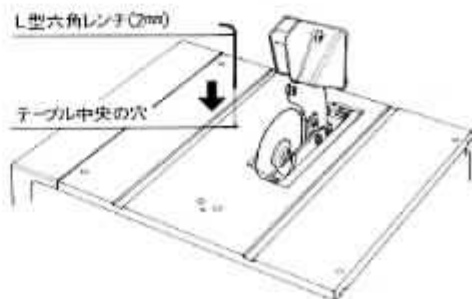
必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

- 刃口板をはずします。

皿ネジ2本をゆるめ、はずしたのち、刃口板を持ち上げてはずします。



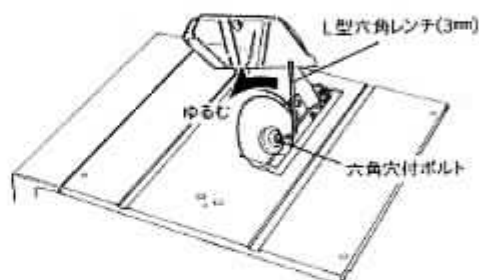
- L型六角レンチ(2mm)の長い方をテーブル中央の穴に差し込み、丸ノコ刃取付軸の回転を固定します。
L型六角レンチを差し込み、丸ノコ刃を手でゆっくりとまわし、差し込める位置を合わせます。
位置が合うとL型六角レンチは、曲っているところの根元まで入ります。これで丸ノコ刃取付軸の回転が固定できました。



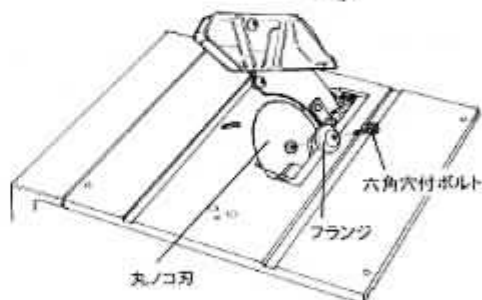
- 角度調節ノブをゆるめ、丸ノコ刃を35°くらいまで傾斜させてから、角度を固定します。



- L型六角レンチ(3mm)を使い、丸ノコ刃を固定している中心の六角穴付ボルトを左へ廻してゆるめ、はずします。



つぎにフランジをはずします。
※六角穴付ボルトやフランジを内部へ落さないよう注意してください。

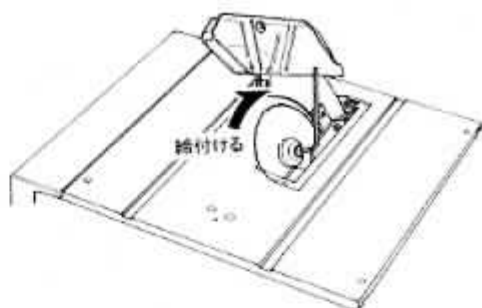


- 丸ノコ刃を持って外側へ移動させ、丸ノコ刃取付軸から抜けたら上へ持ち上げてはずします。

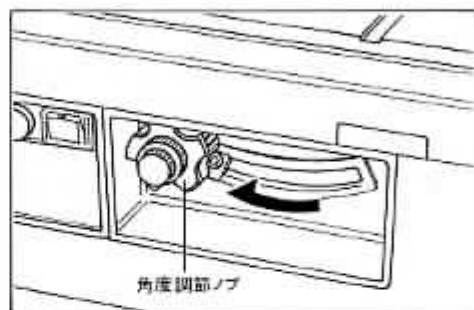
- 新しく取付ける丸ノコ刃(またはチップソー、ダイヤモンドブレード)を、丸ノコ刃取付軸に合わせ取付けます。
このとき回転方向に注意して、合わせてください。



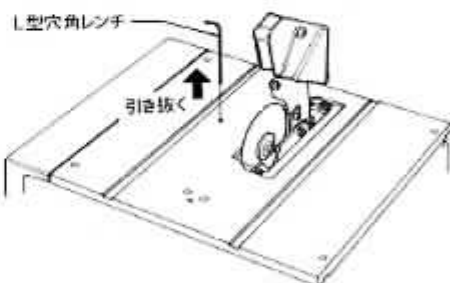
つぎにフランジを合わせ、最後に中心の六角穴付ボルトを合わせ、手で右へ廻して仮締め付けをします。仮締め付けができましたら、L型六角レンチ(3mm)を使い確実に締付けてください。



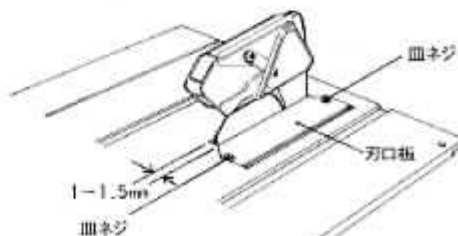
- 角度調節ノブをゆるめ、丸ノコ刃を直角(0°)に戻します。角度調節ノブを締付けて固定します。



- 丸ノコ刃取付軸の回転を固定していたL型六角レンチ(2mm)をテーブル中央から引き抜きます。



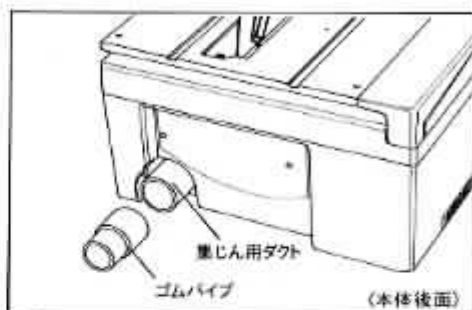
- 刃口板を取り付け、2ヶの皿ネジで締付け、固定します。
(丸ノコ刃に接触しないよう、すき間)を1~1.5mmあけてください。



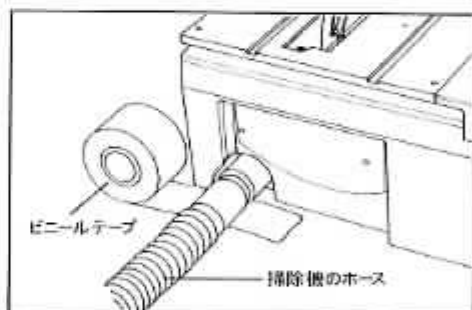
●集じん用掃除機の接続

本体後部の集じん用ダクトに掃除機を接続し掃除機を運転しながら作業をしますと、約80%の切り粉（切りくず）を吸い取ることができます。

接続は集じん用ダクトに付属のゴムパイプを差し込みこのゴムパイプに掃除機のホースを差し込んで接続します。



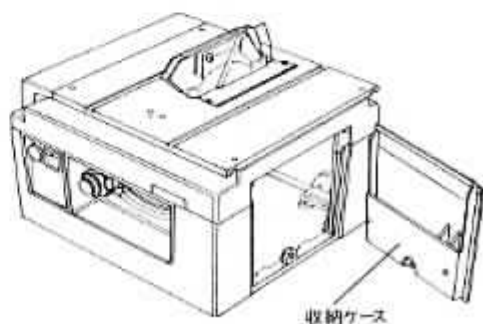
接続がゆるいときは、幅広のビニールテープなどで巻き付けて固定し作業中に抜けないようにしてください。



●収納ケースについて

（収納ケースは本体のふたの役目も兼ねています。）

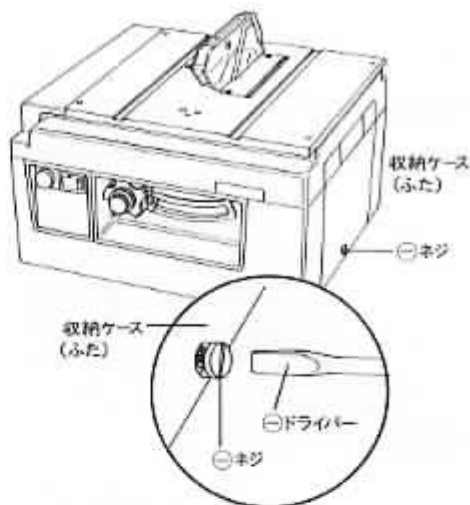
収納ケースの内側は、L型六角レンチや丸ノコ刃などが保管できるボックスになっています。



収納ケース下部の⊖ネジを、お手持ちの⊖ドライバーなどでゆるめていきますと、⊖ネジがバネの力で出て来ます。

⊖ネジを持って、手前へ引きながら、やや下へ降ろすと収納ケースがはずれてきます。

※収納ケース内側のボックス内のものが落ちないように注意して緩めてください。

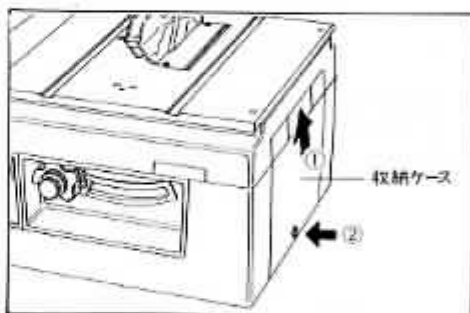


収納ケースを本体に取り付けるときは、逆に収納ケースの上部を本体に持ち上げるように差し込み、つぎに下部を本体に合わせたのち、⊖ネジ部を押し込むように⊖ドライバーで押し付けながら締め込み、固定します。

ご注意

本体内部は、切り粉などが溜るようになっています。

特に、掃除機などを接続しないで作業をされる場合は収納ケースのボックス内にも切り粉が溜ることがありますので作業が終了したらその都度、収納ケースを開き、内部の切り粉を取り出すようにしてください。

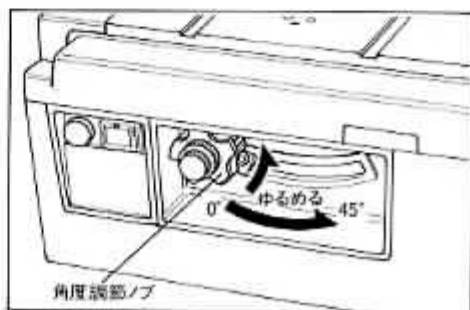


●丸ノコ刃の角度を変える。

角度調節ノブをゆるめ、角度目盛に合わせ丸ノコ刃を傾斜させます。

0°～45°まで丸ノコ刃は傾斜します。

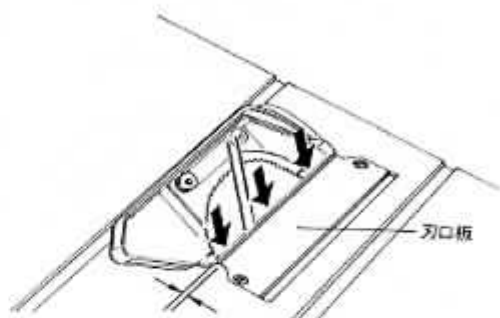
好みの角度に傾斜させたところで角度調節ノブを締付けて、固定します。



※角度調節ノブが固くてまわせないときは
ロックナットが干渉していることがあり
ます。この場合はロックナットを左へま
わし、ゆるめてみてください。
角度調節ができましたらロックナットは
締めてください。

（ご注意）

丸ノコ刃を45°方向へ傾斜させた場合、テ
ーブル面の刃口板が丸ノコ刃（外フランジ）
に触れる恐れがあります。
触れる場合は刃口板を調節してください。
また、切断の際、安全カバーが斜めに持ち上
がりスムーズに切断できないときがありま
す。この時は、安全カバーの動きに注意し
て切断してください。



●刃の高さを変える。

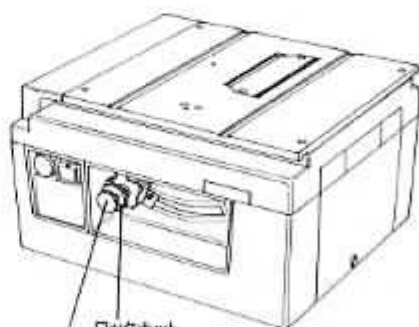
薄い板などを切断するとき、必要以
上に刃が出ていると、抵抗が強く、
早く切ることができないばかりか、
ひきまがりの原因にもなりかねませ
ん。切断される加工材よりやや刃先
が出るくらいの高さに調節されるこ
とをおすすめします。

また、溝切りをされるときも、正確
にテーブルに定規を当て、刃物の高
さを計り調節してください。

ロックナットをゆるめ、高さ調節ノ
ブを回し刃物を上下させます。

高さが決まりましたら、ロックナッ
トをしっかりと締付けてください。

※刃物の高さ移動が止まったら高さ調節ノブ
をまわすのを止めてください。ムリにま
わすと故障などの原因となることがあり
ます。

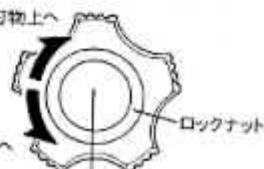


高さ調節ノブ

ロックナット

刃物上へ

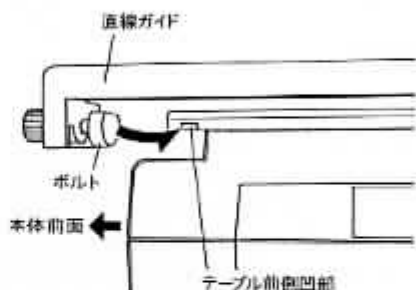
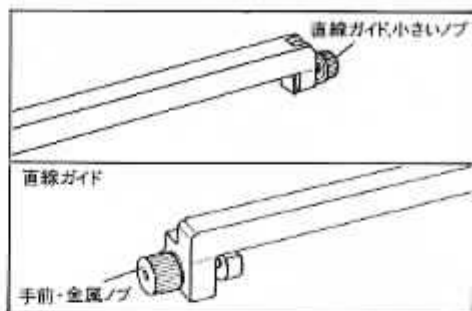
刃物下へ



高さ調節ノブ

●直線ガイド

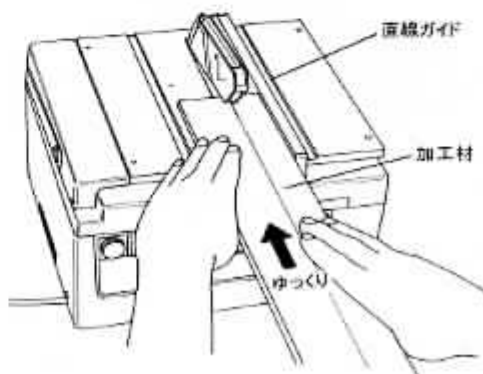
- 直線ガイドは、テーブル上の刃物の右側でも、左側でも好みの位置に取り付けて使用することができます。
- 直線ガイドの後方の黒い小さいノブをゆるめます。
- 直線ガイドの手前側の金属のノブをゆるめます。このノブに付いているボルトの切り欠き部分をテーブル前側の裏面の凹部に合わせて通します。
刃物の左側へ取り付けるときは、スライドテーブルを3-4センチ、左へ引き出してください。



- 切り幅を合わせるには、テーブル手前の目盛を利用して合わせますが、念のため、刃物から直線ガイドの距離も計って確認してください。
※目盛は、刃物の状態や形状によっても変わりますので目安としてください。
- 寸法が決まりましたら、前側の金属のノブを締め、つぎに後側の黒いノブを軽く締め、固定します。
- あとは、直線ガイドにそって加工材を前へ送り、切断します。
同一幅のものが効率よく切断できます。

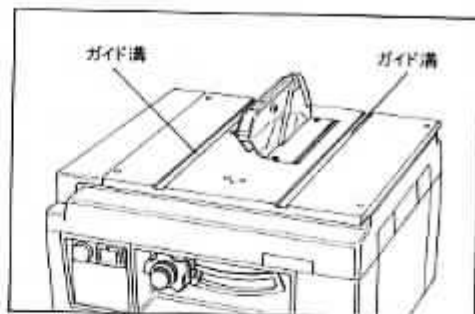
に注意

刃物の近くへ指を置いたり、そえないでください。大変危険です。

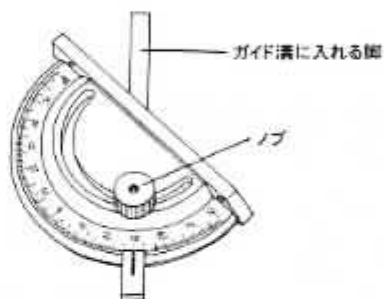


●角度切りガイド

- 角度切りガイドは、テーブル上の（刃物の左右）いずれか2ヶ所のガイド溝に沿って利用できます。



- ノブをゆるめたのち、角度を設定し、ノブを締付けて、角度を固定します。



- 加工材を角度切りガイドの前面に合わせ、指で押さえて、一緒に前へ進め切断します。

ご注意

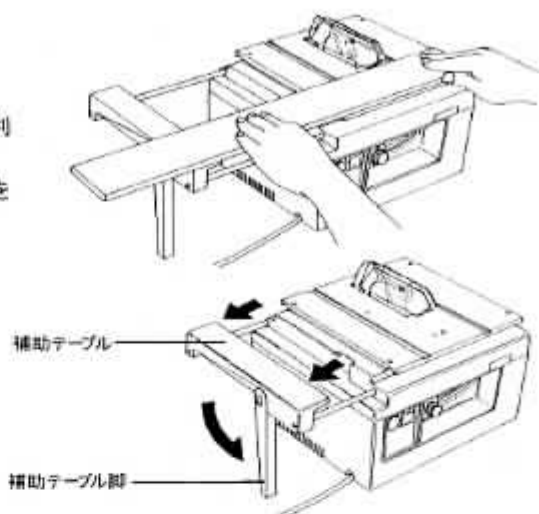
刃物近くへ指を置いたり、そえないないでください大変危険です。

また、切断の際、安全カバーが斜めに持ち上がりスムーズに切断できないときがあります。この時は、安全カバーの動きに注意して切断してください。



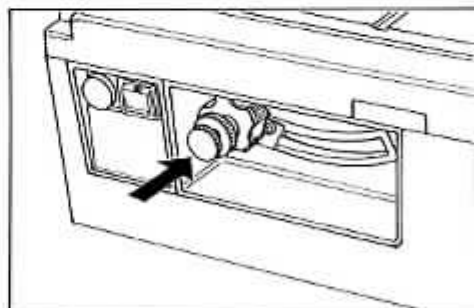
●補助テーブル

- 長い材料を切断するときなどに利用できます。
- 補助テーブルを左へ引き出し脚を下へ降ろし、立てます。

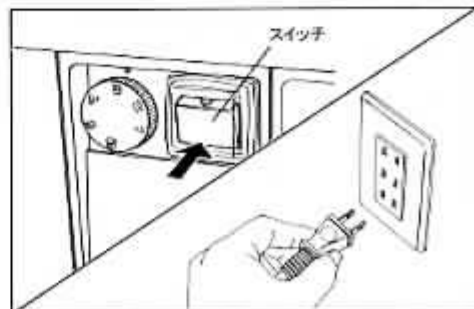


切 断 作 業

- 刃物の取付けが確実かどうか、安全カバーの動きがスムーズかどうか確認します。
- 刃物の高さ調節、角度調節を事前に行ないます。



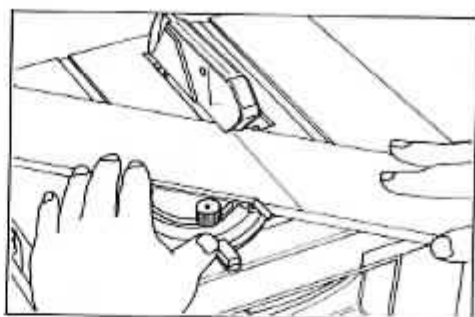
- 直線ガイド、角度切りガイド、補助テーブルのセットをしておきます。
- スイッチが「切」になっていることを確認してから電源を接続します。



- スイッチを入れ、回転数を合わせてから作業に入ります。

- ムリに切らないで、切れるスピードに合わせ、加工材を送ります。

- 切断できたら、その都度スイッチを「切」にしてください。
また、すぐに使わないときは電源コードを抜いておいてください。

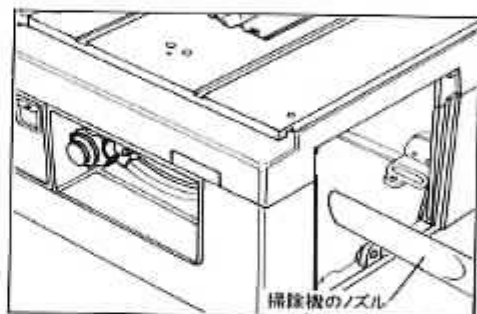


保守と点検

作業終了後は収納ケースを開き、内部の切り粉を取り除いておいてください。

●丸ノコ刃の点検

切れ味の悪くなった丸ノコ刃をそのままご使用になりますと、能率が悪いばかりか、モーター焼損の原因にもなりかねません。早めに新しい刃物に交換してください。



●各部取付けネジの点検

ネジなどのゆるみがないか、確認してください。

もし、ゆるみがある場合は、締め直してください。

●使用後の手入れ

切り粉などをふきとり、使いやすい状態にしておいてください。

乾いた布か、汚れのひどいところは、石けん水を付けた布で本体をふいてください。(本体をぬらさないでください。) ガソリン・シンナー・石油類での清掃は本体をいためます。

水あらいは絶体にしないでください。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明な点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービパワーツール取扱
い販売店、リョービ販売営業所にお問い
合わせ下さい。

発売元



リョービ販売 株式
会社



リョービ 株式
会社